

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

令和2年2月5日号
鳥栖市立麓小学校
校長 西川 哲也
TEL 0942-83-2013
<https://www.education.saga.jp/hp/fumoto-e/>



全校集会の話(みんなちがって みんないい)

わたしと小鳥とすずと
金子みすず

わたしが両手をひろげても
お空はちっともとべないが
とべる小鳥はわたしのように
地面(じべた)をはやく走れない

わたしがからだをゆすっても
きれいな音はでないけれど
あの鳴るすずはわたしのように
たくさんうたは知らないよ

すずと 小鳥と それからわたし
みんなちがってみんないい



に、車いすの子がいたんですね。名前は「みっちゃん」。体の筋肉がだんだん動かなくなる病気にかかっていた。

みっちゃんは、1年生の頃は歩けたんです。でも、そのころから病気が進んで、だんだん歩けなくなり、先生が担任をした6年生の頃は、左手と首から上だけが動かせる感じでした。だから、お話をしたり、ものを食べたり、自分で鉛筆をもってノートにメモしたりはできたんですね。ただ、歩けないので、どこかに行くときは車いすに「よっこいしょ」と乗せて先生がいつもみっちゃんと一緒に行動していました。トイレに行くときも階段を上り下りするときも修学旅行のときもずっとです。



そんなとき、みっちゃんと先生を助けてくれた人たちがいました。それはクラスの友達です。

先生が、みっちゃんと二人で階段を降りようとしたら、4～5人の友達がいつも走ってきて、一緒に車いすをかかえてくれました。授業中、先生が他の子に勉強を教えていたら、みっちゃんの周りの子が鉛筆やはさみを持たせてくれたり、教科書を開いてくれたりしてくれました。だれも、みっちゃんのことをからかったり、いじめたりしませんでした。それどころか、みっちゃんはクラスの誰からも好かれていて人気者でした。なぜなら、クラスみんなにとって、みっちゃんは、毎日一緒に勉強したり遊んだりする友達のひとりにすぎなかったからです。だから、普通に冗談を言ったり、けんかしたり、笑い合ったりして毎日を過ごしていました。歩けなくても友達に友達。困っている友達がいたら助け合えばいい。そんなクラスでした。だから、その時のクラスは、みっちゃんだけでなく、男の子も女の子も、元気な子もおとなしい子もみんな、お互いにかかったり、悪口を言い合ったりすることはありませんでした。



校長先生は、麓小学校のみんなにも、そんなみっちゃんたちのように、だれもが相手を大切にすること子供たちに育ってほしいなと思っています。 * * *

2/4(火)の全校集会では、子供たちに金子みすずさんの「わたしと小鳥とすずと」を紹介した後、次のような話をしました。 * * *

今日は、校長先生が忘れられない、一人の教え子のことをお話しします。

校長先生がまだ若い頃、ある6年生のクラスの担任をしました。そのクラス



2年生のようす

たちもはりきって、練習の成果を発揮しているようです。また大会後も、休み時間に運動場でなわとびをする子の姿がよく見られるようになっており、行事をきっかけに外遊び(運動)への関心が高まっていることを更に嬉しく感じています。

なわとび大会

先週から、なわとび大会が計画どおり実施されています。どの学年でも保護者の皆さんが応援される姿をたくさん見ることができ、嬉しく思います。子供

クラブ活動見学(3年生)



茶道クラブの見学の様子

2/4(火)には、3年生の子供たちが、クラブ活動見学を行いました。クラブ活動とは、4年生以上の児童が、年間8回実施しているもので、下のような13の活動があります。

3年生は、来年度の自分たちの活動を思い浮かべながら、各会場を行儀よく、そして楽しそうに見学していました。

【麓小学校のクラブ活動】

- ①ソフト・サッカー・水泳 ②バスケット ③バドミントン
- ④卓球 ⑤折り紙・工作・貼り絵 ⑥パソコン⑦イラスト・絵画
- ⑧将棋・オセロ ⑨イングリッシュ ⑩手芸 ⑪茶道
- ⑫サイエンス ⑬俳句・百人一首

入賞おめでとう

【新年書き方会(鳥栖・基山地区審査)】

《硬筆の部》

特選	1年	山下 愛生 さん
		楠田 蒼大 さん
		中山 晃佑 さん
2年	廣田 莓花 さん	
	緒方 未如珂 さん	
	永渕 若葉 さん	
	城野 穂 さん	
3年	江副 怜 さん	
	山口 絢平 さん	
	吉武 莉菜 さん	
4年	森 春真 さん	
5年	野口 美陽 さん	

《毛筆の部》

特選	3年	黒川 凜 さん
	5年 <td>山田 奏美 さん</td>	山田 奏美 さん
		栗山 恭佳 さん
		黒川 みやび さん
6年	高取 理奈 さん	